

新形コロナ感染拡大、オリ・パラ開催リスクに危機感なしの菅総理

立憲民主党は会期延長・補正予算編成を要求

通常国会の会期末が迫ってきました。新型コロナウイルスの感染状況に対する認識と今後の対応、東京五輪・パラリンピック開催の可否など、多くの国民が懸念を抱き、政府の説明を求めています。しかし、東京五輪・パラリンピックの開催は「普通でない」と警鐘を鳴らす感染症対策分科会の尾身

会長の危機感など「どこ吹く風」とばかりにオリ・パラ開催にひた走る菅政権。9日の党首討論では、会期を延長し、新型コロナウイルス対策の補正予算を編成すべきという立憲民主党・枝野代表の主張にも耳を貸しませんでした。こんな政権には退陣していただくべく、国会内外から声をあげていきましょう。

地域医療提供体制の充実求める 参院総務委員会で吉田忠智議員



1日の参議院総務委員会で吉田忠智議員（写真・左）は、新型コロナウイルス対策などについて質問しました。

吉田議員は、ワクチン接種後の発熱、倦怠感などの副反応が、2回目の接種後に多く出ていることを踏まえ、医療現場から発熱に備えて接種会場に解熱鎮痛剤を置いてほしいという要望が出ていると指摘。これに対し、山本博司・厚生副大臣は「一律に配付することは医薬品の適正使用の観点から適切でない」と慎重な姿勢に終始しました。

また、吉田議員は、地域保健対策検討会報告書が市町村と都道府県保健所の連携強化、地方衛生研究所の充実強化を提唱していたことについて、報告書から9年後の総括を厚生省に求めました。

山本厚生副大臣は、この間の地方行革で保健所の統廃合が進み地方衛生研究所も弱体化している面については認めず、今後課題を前進させていくと答弁しました。

さらに、コロナ病床を受け入れた病院に1床当たり最高1950万円の支援を行う補助金制度がありますが、交付期限が6月30日までとされていることから、期限を延長すべきではないかと問いました。山本厚生副大臣は「しっかり今後、地域医療提供体制確保できるように必要な支援を行ってまいります」と答弁。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、引き続き、制度の実施状況を注視していくことが求められています。

オリ・パラ開催可否の基準を示せ 衆院文科委員会で吉川元議員



吉川元議員（写真・左側）

は5月26日と6月9日の文部科学委員会で東京五輪・パラリンピックについて質問。各種世論調査では6割

から8割の国民が今夏の開催に慎重なことを取り合げ、丸川珠代・オリパラ担当大臣（写真上・右側）に受け止めて聞きました。丸川大臣は、感染リスクの拡大と同時にワクチン接種の遅れが、大会開催への懸念になっていると答弁。吉川議員は7月23日の開会式時点では、高齢者へのワクチン接種すら完了していないと指摘し、ワクチン接種の遅れが大会開催への懸念だとすれば、その懸念は払しょくできるものではないとして、大会開催の可否を判断する明確な基準を提示するよう、迫りました。

また、選手や大会関係者の行動規範を定めたプレーブックが、感染リスクが完全に排除されないことから、大会には「自己責任で参加することに同意する」ことを求めていることを問題視。その意味を大臣に尋ねたところ、「大会に参加するかどうか、自分でリスク判断してほしいという意味だ」といい加減な答弁。感染した場合は自己責任だと明記されているプレーブックの記述を、個々人の大会参加の判断にすり替えました。

6月9日の委員会では、政府の感染症対策分科会の尾身会長が、大会開催に強い危機感を示し、提言をまとめていることに対し、政府が冷ややかな態度を取り、有観客での大会開催にひた走っていることを問題視しました。

第5波を防ぐため、緊急事態宣言解除の基準を示せ

党首討論で立憲民主党・枝野幸男代表

立憲民主党の枝野幸男代表は8日、今国会初めての党首討論に立ち、菅総理と議論を交わしました（写真・右）。



枝野代表はまず、
新型コロナウイルス

の第5波を防ぐために、現在実施している緊急事態宣言の解除にあたっては厳しい基準を設けるべきだと指摘。これに対し、菅総理は枝野代表の指摘には正面から答えず、「私自身のコロナに対する考え方を述べたい」として、延々とワクチン接種の重要性だけを説明。政府のコロナ対策が「ワクチン頼み」になっていることを浮き彫りにしました。枝野代表はまた、目前に迫った東京五輪・パラリンピッ

クについて、菅総理が「国民の命と健康を守るのは前提」と繰り返している点に触れ、「開催を契機として感染が広がるようなことは招かないという意味か」と迫りました。

菅総理は、海外からの選手や大会関係者の数を縮小したこと、行動管理のルールを定めたことなどを取り上げ、感染対策が進んでいると強調しました。しかし、ワクチン接種の見通しが立っていないボランティアを含む国内の大会関係者（五輪で19万人、パラリンピックで11万人）からの感染リスクには触れずじまいでした。

枝野代表はさらに、通常国会の会期を延長し、持続給付金の再給付、生活困窮者対策、医療従事者支援など30兆円規模の補正予算を編成すべきだと強調しましたが、菅総理は「今年度予算の予備費が4兆円ある」と述べるにとどまり、補正予算で医療・暮らし・雇用を守るといった姿勢を微塵も見せることはありませんでした。

フォーラム東京が森屋たかし参院議員を招く
公共交通の現状について学習



社民フォーラム東京の労働運動委員会は7日、国会内の会議室に立憲民主党の森屋たかし参院議員（私鉄総連組織内議員）を講師に招き、「コロナ学習会」を開きました（写真・など30人以上が参加しま

森屋議員は「コロナ禍で医療、雇用など様々な問題が浮き彫りになったが、その背景にはこの間政府が進めてきた

社民フォーラム自治体議員団結成へ
議会活動の交流・共有化をめざす

社民フォーラム自治体議員団の結成準備委員会（高田良徳・香川県議ら）は7日に会議を開き、6月12日に議員団を正式に結成することを確認しました。社民党から立憲民主党に移行した自治体議員がすでに150人を超え、議会での活動の交流・共有が求められていることを受けてのもの。7月に開かれる立憲民主党自治体議員ネットワークの研修会にも積極的に参加していくことを確認しました。

黨員拡大運動実施中！

立憲民主党は4月1日から第1期の党員・協力党員などの拡大運動を展開中。申込用紙など必要な場合は事務局までお尋ねを



立憲民主党
立憲 自由 公正 責任

あなたのための政治

多くの力がある国民、社会の豊かさ、
国家への不安。この課題をしっかりと捉つて、
誰もが心を通ずる意見交換の社会を実現
「君が主役でなく、国へ、あなたとともに
進みます。」

時代の旗を掲げ、国を動かします。
皆人へ、一人ひとりの願いを実現へ。
立憲民主党には、あなたの力が必ずやります。

党 員 募 集

協力党員 (サポーターズ)

立憲民主党に参加して下さい。

〇党员資格

地域振興及びこれに基づく政策に賛同し、党の活動の発展に貢献し、心と力、アイデアの提供を希望し、
ようとする18歳以上の日本国民。

お申込み
方法

党費
納金

党 費

代表者
投票資格

郵送申請書又は給付文書にて申請を届く
郵送受付のみ

4月1日現在日本籍とし、日本国籍取得
から翌年度の3月まで、

党員：年額4,000円 (正副総代表含む)
協力党員：年額2,000円 (正副総代表含む)
代表者および代表者以外の方の党費の請求
が実施される場合の公費負担を要する。

立憲民主党 入党申込書

〇党员 〇協力党员

〇立憲民主党の綱領、政策、に賛同します。
〇18歳以上で日本国籍を有しています。

申込日	年	月	日	所属(郵送申請者または支部)
フリガナ				
お名前				
ご住所				
生年月日				
性別				
メールアドレス				

2021年度予算・地方財政計画
資料集成

社会民主主義フォーラムとして初めて発刊する資料集です。自治体議員の皆さん、労働組合役員・活動家の皆さんには、必ず役立ちます。

【内容】

2021年度地方財政計画について

飛田博史
……

- 2020年度第3次補正予算資料
- 2021年度予算関係資料
- 2021年度税制改正関係資料
- 2021年度地方財政計画関係資料
- 2021年度地方関係施策資料

【頒価】CD版のみ・1枚2000円

ご注文は、**社会民主主義フォーラム事務局**

電話 .. 03 - 6272 - 8135

ファックス 03-6272-8136

メール: forum-cho@iiaa.itkeeper.ne.jp かも